



桜華



白石市立福岡中学校
全校生徒 114名
令和2年7月28日
第4号
文責教頭

心も体も元気な子どもを育成するために、家族みんなで、「早寝・早起き・朝ごはん」を実践しましょう！

輝け 青春！白刈地区部活動交流大会！！

7月23日（木）に白刈地区部活動交流大会が開催されました。順位が付く大会ではありませんでしたが、種目ごとに精一杯プレーする姿が見られました。特に3年生にとっては、今回の大会が中学校生活最後の大会になりました。中総体が無かったからすべてが無駄だった訳ではありません。これまで目標に向かって日々積み重ねてきたことが大切なのです。これから生きていくうえでとても大切なことをこの3年間の部活動の中で学ぶことができたはずです。それは頑張った人しか得ることができない大きな財産です。気持ちに一区切りを付けて、また、新たな目標に向かって努力してほしいと思います。



パトロール隊！いざ出陣！！

PSCパトロール協定書締結式が7月16日（木）にありました。PSCとは、Police＝警察、Student＝生徒、Cooperation（協力・共同）の意味で、防犯活動や交通安全などのキャンペーン活動や地域のボラン

ティア活動を通して、白石市内の児童生徒の安全安心や明るい地域社会づくりのために、白石警察署と連携しながら活動する組織です。



8月の主な行事予定

3日（月）三者面談（予備日）
4日（火）三者面談（予備日）
5日（水）内科検診⑤⑥
6日（木）学校集会⑥，部活動なし

7日（金）夏休み ～19日
20日（木）学校集会，部活動なし
26日（水）部活動なし
31日（月）指導主事訪問



私たちが地域の力となれるように！

7月20日（月）に、弥治郎自治会長の毛利清美さんと市危機管理課職員の方を講師としてお招きして、全校生徒を対象に防災講話を行いました。先日、線状降水帯による大雨の被害が九州であったばかりであり、生徒も真剣な眼差しで講師の先生の話聞いていました。

振り返り



家にハザードマップが置いてあるのを見つけたが、中を見て
 どの場所が危険かと思いついた。地震が来た時、避難場所
 はどこか。7月7日、水害が起きた時、避難場所がわからなかった
 経験があった。家族で避難場所を確認し、地震が起きた時は、
 避難場所に行くことができたことに感謝していました。

今日の防災学習で感じたことは、今後は避難生活についても
 深く考えることがありませんでしたが、話を聞いて改めて
 避難する大切さが、自助、互助、共助の大切さを改めて
 感じました。今のところから災害が来たらおきかたに
 ついても知識を高めたいなと思います。



今日の防災学習で思ったことは自分の身は自分で守ることです。
 そのためには、自分の住んでいる地域のハザードマップや過去の災
 害を知っておくのが大事だと思いましたが、家に帰ったら自分の住
 んでいる地域のハザードマップをきちんと確認したいと思います。

私は今まで1回も家にあるハザードマップや資料
 を見たことがありません。ですが今日の話を聞い
 てきちんと目を通しておこうと思いました。次か
 らは真剣にやっていたことに興味を持ちたいと
 思います。



今回の学習で、それ以外に地球で起こる防災組織に取
 り組んでいくことが分りました。これからは、地区で行っている
 活動などに参加したり、日頃から災害について意識を高
 め確認しておくなど、いざというとき自分自身で身を守
 るように準備していきたいです。



ハザードマップを家族で見ただけでなく、どこが危険
 か、どこに避難すればよいか話し合うことが大切だ
 と思いました。また、避難する際の状況によって、避
 難場所、避難のときの服装なども工夫しなければ
 いけないことが分かりました。